

案件名	「第3期亀岡市地域福祉計画 令和5年度中間見直し版」 (案)	公表日	
上記案件について、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。 お寄せいただいたご意見及びこれに対する亀岡市の考え方を以下のとおり公表いたします。			
意見募集期間	令和5年12月25日(月)～令和6年1月21日(日)	意見数	2
意見の要旨		亀岡市の考え方	
<p>過去に福祉の現場で相談業務に従事した者として、自分自身の至らなかつた反省点も含めて意見を述べます。重層的支援体制の成否のポイントは、包括的相談支援が円滑にできるかどうかにあると考えます。相談支援を行う上で大切だと私が考えることを二つ挙げたいと思います。</p> <p>一つ目は、複雑・複合的な課題を抱える人に対する情報収集と課題分析(アセスメント)をしっかり行うことが重要です。そのことが課題解決に結びつくかどうかの分かれ目になると考えます。二つ目は、判明した課題の解決のために、地域に在る有効な社会資源を、上手く結びつけ活用できるかです。そのためには日頃から様々な社会資源を把握し、顔の見える関係づくりをしておくことが重要です。</p> <p>他に、本市の福祉計画での将来的な望みを一つ提案させていただきます。それは福祉の総合相談窓口を亀岡駅近隣に設置できたらいいのでは、ということです。市役所とか社協等の相談窓口だとしても敷居が高いと感じ、悩みを抱えた人、特に孤立している人やひきこもりの人などにとっては、相談を控えてしまうことがあるかもしれません。買い物や出かけたついでにチョット立ち寄り、なんでも気軽に相談できる窓口が、市民がアクセスしやすい場所にあればいいのではと思っています。</p>		<p>本市が令和6年度から本格実施する重層的支援体制整備事業における「包括的相談支援」については、地域福祉課内に設置している「福祉なんでも相談窓口」を中核機関として、相談者が抱えている困りごとを、たらいまわしせずまずは一力所で受け止め、相談者本人だけでなくその背景にある世帯全体として抱えている課題についても把握ができるよう、情報収集とアセスメントを行うこととし、制度の隙間になるような課題についても取りこぼすことがないように努めているところです。</p> <p>重層的支援体制整備事業の実施にあたっては、庁内関係課及び支援機関が相互に連携を図り、分野横断的な支援を効率的かつ効果的に推進していくことが必須となります。支援関係者が事業の個別ケースについて情報共有や支援プランを検討するための支援会議等を定期的に開催していくことはもちろんのこと、既存の各種会議も活用しながら、連携体制の強化に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>福祉の総合相談窓口としては、現在、「福祉なんでも相談窓口」にて、電話・メール・来庁のいずれかの方法で相談対応を行っているところです。また、篠地域包括センターは、定期的に大型店舗で、買い物しながら気軽に相談できる出張相談窓口を開設されています。さらには、サンガスタジアム内の木育ひろば「KIRI no KO」では、子どもを遊ばせながら気軽に相談できる窓口も開設する予定です。</p> <p>誰もが、自分のこと、ご近所のこと、困っていること、心配なことなど、何でも気軽に相談ができるよう、相談場所や相談手段については、多様なあり方を検討し、相談に対する受入れ体制や支援の充実を図っていきたいと考えております。</p>	
<p>私は、30代男性ですが、自分が住んでいる町の福祉に興味があり、今回この計画を読みました。しかし、全体を通して、自分事として理解することが難しいのではないかと感じましたし、高齢者による高齢者のための計画だと感じました。</p> <p>私は、平日は勤めていて、残業も多く、土日の休みは疲れ果てており休息したいという思いから、なかなか地域と関わることは難しいと感じていますし、どのように関わっていけばいいのか分かりません。何か地域と関わるができるきっかけがあればいいなと思います。</p>		<p>本計画では、高齢者だけではなく、障がいのある人、子ども・若者、外国人など、地域で暮らす誰もがお互いに認めあい、地域活動に参加し、活躍できるまちづくりを目指しています。</p> <p>本市においては、以前より、ボランティア活動などの地域活動への参加を促進するための取組や、福祉教育の場づくりを進めるための施策の展開を行っているところですが、誰もが不安や大きな負担を感じず、気軽に地域活動に参加することができるよう、活動内容についての情報の発信や活動環境の整備を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、特に若い世代の方に対しては、SNS等のデジタルツールを活用するなどして、福祉や地域活動に興味・関心を持っていただき、参加しやすい環境づくりを図っていきたいと考えております。</p>	